

平成 27 年度 千葉県 都市農山漁村交流活性化事業
(農林水産省 都市農村共生・対流総合対策交付金)

グリーン・ブルーツーリズム研修会 農家民宿・民泊を考える



グリーン・ブルーツーリズムを地域の起爆剤に!

キーワード：農家民宿・民泊、教育旅行、子ども農山漁村交流、
インバウンド、自然体験、農林漁業体験

日 程 平成 2 8 年 **2月19日** (金) 13:30~16:30 (開場 13:00)

場 所 **京葉銀行文化プラザ** 6階 第1会議室 櫛(ケヤキ)の間
千葉市中央区富士見1丁目3-2 (JR 千葉駅東口正面改札口より徒歩5分)

対 象 農家民宿・民泊、農林漁業体験、教育旅行の受入、インバウンド観光、
地域づくりなどに興味関心をお持ちの方 (学生可)

定 員 **100名** (事前申込制、先着順)

受講料 **無料**

内 容 **基調講演「国内の農家民宿・民泊の現状と課題を考える」**

講師：中尾誠二氏 (成美大学 経営情報学部 多自然地域活性化研究室 教授)

情報交換「千葉県の農家民宿・民泊の取組事例とその課題と方向性」

コーディネーター：大江靖雄氏 (千葉大学大学院 園芸学研究科 教授)

登壇者：講師及び県内の農家民宿・民泊、農林漁業体験受入施設の関係者

主催 千葉県 / 企画運営  NPO 法人千葉自然学校



■研修会内容とスケジュール

13:00 開場・受付

13:30 開会

13:45～ **基調講演「国内の農家民宿・民泊の現状と課題を考える」**

講師：中尾誠二氏（成美大学 経営情報学部 多自然地域活性化研究室 教授）

15:15～ **事例紹介と情報交換「千葉県内の農家民宿・民泊の拡大の課題と方向性」**

コーディネーター：大江靖雄氏（千葉大学大学院 園芸学研究科 教授）

登壇者：鈴木厚子氏（館山市 ペンション スズキアグリ）

川名三雄氏（南房総市 岩井民宿組合 サンセットかわな）

森 和之氏（鴨川市 鴨川市観光プラットフォーム推進協議会）

浅田大輔氏（鴨川市 NPO 法人 大山千枚田保存会）

富田拓郎氏（千葉市 NPO 法人 千葉自然学校）

16:30 閉会



■基調講演 講師

中尾誠二（成美大学 経営情報学部多自然地域活性化研究室 教授）

農林水産省系の財団で18年間「グリーンツーリズム」関係の業務に携わっていました。

趣味はハンググライダー・スキューバダイビング・スキー・スノーボード等アウトドアスポーツですが、ここ数年は実際のところインドア生活になりつつあります。

農山漁村において旅館業法の営業許可を得ずに行われる“民泊”行為と、各種の規制緩和を利用して開業される小規模な農林漁家民宿について、法的解釈の明確化と概念の再構築を行い、経済効果を検証した結果、全国21道府県で策定されている「民泊ガイドライン」の存在が明らかになり、ブラック・グレー・ホワイトの三類型に民泊を整理できることが判明しました。この現状を導いた一連の規制緩和を「小規模グリーンツーリズム政策」として研究しています。



■情報交換 コーディネーター（本事業アドバイザー）

大江靖雄（千葉大学大学院 園芸学研究科 教授）

学生時代は、厳冬期のオホーツク流水原踏査、ユーラシア大陸一周徒行などを完遂し、未知のものに対する憧れを抱き挑戦してきた。専門は農村経済学。研究テーマは、21世紀における農業や農村資源の新たな可能性と役割を明らかにすること。そのために必要となる農業の多面的機能の役割や農村ツーリズムなど農業と農村経済の多角化の条件について、国内とイタリア農村をフィールドとして比較研究を続けている。



お申込み方法：電話、FAX.又は E-mail

グリーン・ブルーツーリズム研修会 参加申込書

	お名前	所属団体	連絡先（TEL等）
1			
2			

■3名以上でご参加の場合は、恐れ入りますがこの用紙をコピーしてご利用ください。

◆お申込み・お問合せ◆ NPO 法人 **千葉自然学校** [電話受付：平日10時～18時]

TEL:043(227)7103 FAX:043(202)7237

E-mail:info@chiba-ns.net ホームページ:http://www.chiba-ns.net